

県政記者クラブ発表

○ 資料提供

説明

平成 23 年 6 月 24 日

栃木県農政部経済流通課

標 題

県産農産物のモニタリング調査結果について

(概 要)

放射性物質の県産農産物への影響を確認するため、ブルーベリー(露地)1検体、生茶葉(露地)3検体についてサンプリングを実施したところ、本日、その分析結果が判明しましたので報告します。

すべての検体で、放射性セシウム及び放射性ヨウ素について、厚生労働省の定めた暫定規制値を下回る結果となりました。

なお、前回の調査で暫定規制値を上回り、出荷を自粛している大田原市の生茶葉について、今回の調査では、暫定規制値を下回ったところですが、出荷制限に係る解除ルールが示されていないことから、引き続き、出荷自粛の継続をお願いしています。

所管課	発表者		担当者		
	職名	氏名	職名	氏名	電話
経済流通課			マーケティング対策班 長	杉本宏之	2289

県産農産物の検査結果

H23. 6. 24
栃木県農政部

(6月21日採取分) 単位: Bq/kg

No	市町村	品 目		放射性セシウム	放射性ヨウ素	備考
1	宇都宮市	ブルーベリー	露地	適合 (7.7)	適合 (検出せず)	
2	大田原市	生茶葉	露地	適合 (230)	※ (検出せず)	
3	大田原市	生茶葉	露地	適合 (310)	※ (検出せず)	
4	大田原市	生茶葉	露地	適合 (360)	※ (検出せず)	
暫定規制値(野菜類) ※ " (その他)				500Bq/kg 500Bq/Kg	2,000Bq/kg -	

- 注1)放射性セシウムはCs-134とCs-137の合計、放射性ヨウ素はI-131
 2)分析機関:(財)日本食品分析センター多摩研究所
 3)大田原市の生茶葉については、引き続き出荷を自粛しています。